



BNY MELLON
INVESTMENT MANAGEMENT

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2032年5月17日まで | |
| 運用方針 | 信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 | |
| 主要運用対象 | 米国製造業株式ファンド (ベビーファンド) | 「米国製造業株式マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。 |
| | 米国製造業株式マザーファンド (マザーファンド) | 米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | ベビーファンドの組入上限比率 | マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 |
| | マザーファンドの組入上限比率 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時（原則として、毎年5月17日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 | |

米国製造業株式ファンド (愛称：USルネサンス)

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

第11期 決算日 2023年5月17日

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「米国製造業株式ファンド（愛称：USルネサンス）」は、2023年5月17日に第11期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

■最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | (参考指数) S & P 500指数(円換算) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|-----------------|--------|----|------|----------------------------|-------|--------|--------|-------|
| | (分配落) | 税金 | み配金 | 期中騰落率 | 期中騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 7期(2019年5月17日) | 33,296 | 0 | 7.6 | 30,526 | 5.3 | 98.9 | — | 2,804 |
| 8期(2020年5月18日) | 34,054 | 0 | 2.3 | 29,616 | △ 3.0 | 97.6 | — | 2,763 |
| 9期(2021年5月17日) | 51,425 | 0 | 51.0 | 44,075 | 48.8 | 98.7 | — | 4,260 |
| 10期(2022年5月17日) | 60,391 | 0 | 17.4 | 49,996 | 13.4 | 95.5 | — | 5,043 |
| 11期(2023年5月17日) | 70,741 | 0 | 17.1 | 54,122 | 8.3 | 97.1 | — | 7,025 |

- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買い建て比率—売り建て比率。
(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。
(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | (参考指数) S & P 500指数(円換算) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|--------------------|--------|------|----------------------------|-------|--------|--------|
| | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | |
| | 円 | % | | % | % | % |
| (期首) 2022年5月17日 | 60,391 | — | 49,996 | — | 95.5 | — |
| 5月末 | 62,021 | 2.7 | 51,437 | 2.9 | 98.7 | — |
| 6月末 | 60,672 | 0.5 | 50,359 | 0.7 | 99.4 | — |
| 7月末 | 66,508 | 10.1 | 52,890 | 5.8 | 99.7 | — |
| 8月末 | 66,373 | 9.9 | 53,316 | 6.6 | 98.9 | — |
| 9月末 | 63,801 | 5.6 | 50,863 | 1.7 | 97.6 | — |
| 10月末 | 72,046 | 19.3 | 55,802 | 11.6 | 99.8 | — |
| 11月末 | 68,689 | 13.7 | 53,026 | 6.1 | 99.1 | — |
| 12月末 | 65,500 | 8.5 | 49,283 | △ 1.4 | 98.6 | — |
| 2023年1月末 | 66,179 | 9.6 | 50,575 | 1.2 | 98.9 | — |
| 2月末 | 70,089 | 16.1 | 52,380 | 4.8 | 97.9 | — |
| 3月末 | 69,325 | 14.8 | 52,187 | 4.4 | 96.9 | — |
| 4月末 | 68,810 | 13.9 | 53,516 | 7.0 | 97.3 | — |
| (期末) 2023年5月17日 | 70,741 | 17.1 | 54,122 | 8.3 | 97.1 | — |

- (注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 株式先物比率は買い建て比率—売り建て比率。
(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。
(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

◆基準価額の推移

当期の基準価額の期中騰落率は17.1%となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数（円換算）の期中騰落率は8.3%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。



◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2022年6月中旬から2022年8月半ばにかけて、米連邦準備制度理事会（F R B）の利上げペースの鈍化期待が広がり株式市場が上昇したこと
- ・2023年1月、米国の物価が鎮静化に向かう中、F R Bが利上げペースを緩めるとの観測を背景に株式市場が上昇したこと

(下落要因)

- ・2022年9月、F R Bが大幅な利上げを継続する姿勢を改めて示したことや英国で財政悪化懸念が台頭したことなどを背景にリスクオフとなり株式市場が下落したこと

◆投資環境

当期、米国株式市場は期中概ねレンジ内で推移しました。S & P 500指数（現地通貨ベース）の当期騰落率は2.5%の上昇となりました。

前半はインフレの高まりを受けて、F R Bが金融引き締め姿勢を強めたことで上値の重い展開となりました。2022年9月には米国のインフレ圧力は依然として強いとの見方が広まったことや、F R Bが大幅な利上げを継続する姿勢を改めて示したことなどを背景に大きく下落しました。その後は、インフレのピークアウトを示す経済指標の発表を受けて、利上げペースの鈍化観測から反発局面となりましたが、2023年3月には米国の金融機関の経営破綻が連鎖し金融システム不安が広がったことで、上値の重い展開となりました。

一方、為替市場では円安ドル高となりました。急ピッチで金融引き締めを行う米国に対して、日本では強固な金融緩和姿勢が維持されるなど、日米金融政策の方向性の違いから、2022年10月半ばにかけて米ドルは円に対して上昇し、一時1ドル150円以上の円安水準となりました。しかし、その後は政府・日本銀行による円買い・ドル売りの為替介入、米国での利上げペース鈍化観測、日本銀行による長期金利の変動許容幅の拡大などから一転して米ドルは対円で下落しました。2023年2月以降は堅調な米国経済指標の結果を受けて、F R Bによる金融引き締めの長期化観測から米ドルは対円で再度上昇に転じましたが、3月には米国で金融システム不安が台頭したことでリスク回避姿勢が強まり米ドルは一時対円で軟調となりました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「米国製造業株式マザーファンド」受益証券への投資を行いました。

「米国製造業株式マザーファンド」は、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。以下は当該マザーファンドの運用の状況です

業種別配分

業種別配分は、当期を通じてヘルスケア、資本財・サービス、情報技術などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分（株式現物部分のみを対象）の上位3業種はヘルスケア42.9%、資本財・サービス32.1%、情報技術20.4%でした。

◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額の水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第11期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2022年5月18日～ 2023年5月17日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 60,740 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

<当ファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、米国製造業株式マザーファンドへの投資を行います。

<米国製造業株式マザーファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、米国の製造業に関連した株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2022年5月18日～2023年5月17日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------|------------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 1,247 | % 1.870 | (a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、66,667円です。 |
| (投信会社) | (623) | (0.935) | 信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (587) | (0.880) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受託会社) | (37) | (0.055) | 信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 22 | 0.034 | (b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株式) | (22) | (0.034) | |
| (c) 有価証券取引税 | 1 | 0.002 | (c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株式) | (1) | (0.002) | |
| (d) その他費用 | 24 | 0.036 | (d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保管費用) | (9) | (0.014) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監査費用) | (9) | (0.013) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (印刷) | (6) | (0.009) | 目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用 |
| (その他) | (1) | (0.001) | 金融商品取引に要する諸費用 |
| 合 計 | 1,294 | 1.942 | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

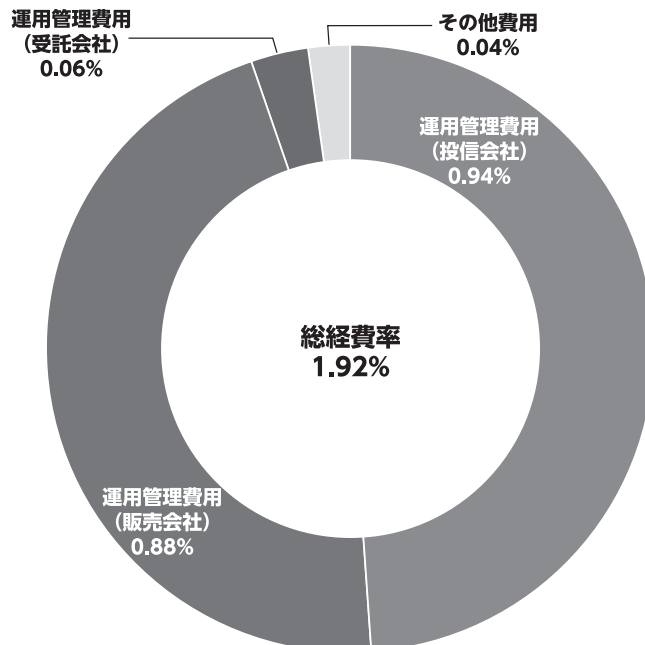
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.92%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 売買及び取引の状況

(2022年5月18日～2023年5月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 米国製造業株式マザーファンド | 千口 208,657 | 千円 1,693,208 | 千口 90,868 | 千円 727,785 |

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 株式売買比率

(2022年5月18日～2023年5月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|----------------|
| | 米国製造業株式マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 38,161,333千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 24,897,809千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.53 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等

(2022年5月18日～2023年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

(2023年5月17日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 米国製造業株式マザーファンド | 千口 697,376 | 千口 815,165 | 千円 7,018,578 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

(2023年5月17日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 米国製造業株式マザーファンド | 7,018,578 | 98.6 |
| コール・ローン等、その他 | 97,754 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 7,116,332 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 米国製造業株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(20,447,539千円)の投資信託財産総額(20,611,379千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=136.49円。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月17日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 7,116,332,328 |
| コール・ローン等 | 12,310,790 |
| 米国製造業株式マザーファンド(評価額) | 7,018,578,984 |
| 未収入金 | 85,442,554 |
| (B) 負債 | 90,696,088 |
| 未払解約金 | 30,256,072 |
| 未払信託報酬 | 59,791,429 |
| その他未払費用 | 648,587 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 7,025,636,240 |
| 元本 | 993,155,850 |
| 次期繰越損益金 | 6,032,480,390 |
| (D) 受益権総口数 | 993,155,850口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 70,741円 |

(注) 当ファンドの期首元本額は835,221,251円、期中追加設定元本額は347,812,088円、期中一部解約元本額は189,877,489円です。

(注) 1口当たり純資産額は7.0741円です。

■損益の状況 (2022年5月18日～2023年5月17日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 918,922,682 |
| 売買益 | 1,019,148,025 |
| 売買損 | △ 100,225,343 |
| (B) 信託報酬等 | △ 113,324,620 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 805,598,062 |
| (D) 前期繰越損益金 | 1,624,714,999 |
| (E) 追加信託差損益金 | 3,602,167,329 |
| (配当等相当額) | (2,166,219,545) |
| (売買損益相当額) | (1,435,947,784) |
| (F) 計(C+D+E) | 6,032,480,390 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F+G) | 6,032,480,390 |
| 追加信託差損益金 | 3,602,167,329 |
| (配当等相当額) | (2,167,980,547) |
| (売買損益相当額) | (1,434,186,782) |
| 分配準備積立金 | 2,430,313,061 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(46,698,446円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(758,899,616円)、信託約款に規定する収益調整金(3,602,167,329円)および分配準備積立金(1,624,714,999円)より分配対象収益は6,032,480,390円(1万口当たり60,740円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用:信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に、年0.53%を乗じて得た額

■分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。

米国製造業株式マザーファンド

第11期（2023年5月17日決算）〔計算期間：2022年5月18日～2023年5月17日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 信託期間 | 無期限 |
| 運用方針 | 信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 |
| 主要運用対象 | 米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。 |

■最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | （参考指数） S & P 500指数(円換算) | | 株式 組入比率 | 株式 先物比率 | 純資 産額 |
|-----------------|--------|----------|----------------------------|----------|------------|------------|---------------|
| | 円 | 騰落 中率 | | 騰落 中率 | | | |
| 7期(2019年5月17日) | 37,694 | 9.7 | 30,526 | 5.3 | 99.0 | — | 百万円 13,433 |
| 8期(2020年5月18日) | 39,265 | 4.2 | 29,616 | △ 3.0 | 97.9 | — | 7,777 |
| 9期(2021年5月17日) | 60,366 | 53.7 | 44,075 | 48.8 | 98.8 | — | 13,147 |
| 10期(2022年5月17日) | 72,238 | 19.7 | 49,996 | 13.4 | 95.7 | — | 28,426 |
| 11期(2023年5月17日) | 86,100 | 19.2 | 54,122 | 8.3 | 97.2 | — | 20,452 |

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | (参 考 指 数) S & P 500 指 数 (円 換 算) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|----------------------|---------|-------|--|-------|-----------|-----------|
| | 円 | 騰 落 率 | 円 | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2022年 5月17日 | 72,238 | — | 49,996 | — | 95.7 | — |
| 5月末 | 74,243 | 2.8 | 51,437 | 2.9 | 98.7 | — |
| 6月末 | 72,738 | 0.7 | 50,359 | 0.7 | 99.2 | — |
| 7月末 | 79,834 | 10.5 | 52,890 | 5.8 | 99.4 | — |
| 8月末 | 79,806 | 10.5 | 53,316 | 6.6 | 98.5 | — |
| 9月末 | 76,853 | 6.4 | 50,863 | 1.7 | 97.0 | — |
| 10月末 | 86,856 | 20.2 | 55,802 | 11.6 | 99.1 | — |
| 11月末 | 82,953 | 14.8 | 53,026 | 6.1 | 99.2 | — |
| 12月末 | 79,228 | 9.7 | 49,283 | △ 1.4 | 98.5 | — |
| 2023年 1月末 | 80,166 | 11.0 | 50,575 | 1.2 | 98.6 | — |
| 2月末 | 85,015 | 17.7 | 52,380 | 4.8 | 97.5 | — |
| 3月末 | 84,181 | 16.5 | 52,187 | 4.4 | 96.3 | — |
| 4月末 | 83,676 | 15.8 | 53,516 | 7.0 | 96.6 | — |
| (期 末) 2023年 5月17日 | 86,100 | 19.2 | 54,122 | 8.3 | 97.2 | — |

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は原則として前営業日の株価指数を当日の為替レートで円換算して指数化しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

◆基準価額の推移

当期の基準価額の期中騰落率は19.2%となりました。一方、参考指数であるS & P 500指数(円換算)の期中騰落率は8.3%となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2022年6月中旬から2022年8月半ばにかけて、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げペースの鈍化期待が広がり株式市場が上昇したこと
- ・2023年1月、米国の物価が鎮静化に向かう中、FRBが利上げペースを緩めるとの観測を背景に株式市場が上昇したこと

(下落要因)

- ・2022年9月、FRBが大幅な利上げを継続する姿勢を改めて示したことや英国で財政悪化懸念が台頭したことなどを背景にリスクオフとなり株式市場が下落したこと



(注) S & P 500指数(円換算)は期首の基準価額を基準として指数化しております。

◆投資環境

当期、米国株式市場は期中概ねレンジ内で推移しました。S & P 500指数（現地通貨ベース）の当期騰落率は2.5%の上昇となりました。

前半はインフレの高まりを受けて、FRBが金融引き締め姿勢を強めたことで上値の重い展開となりました。2022年9月には米国のインフレ圧力は依然として強いとの見方が広まったことや、FRBが大幅な利上げを継続する姿勢を改めて示したことなどを背景に大きく下落しました。その後は、インフレのピークアウトを示す経済指標の発表を受けて、利上げペースの鈍化観測から反発局面となりましたが、2023年3月には米国の金融機関の経営破綻が連鎖し金融システム不安が広がったことで、上値の重い展開となりました。

一方、為替市場では円安ドル高となりました。急ピッチで金融引き締めを行う米国に対して、日本では強固な金融緩和姿勢が維持されるなど、日米金融政策の方向性の違いから、2022年10月半ばにかけて米ドルは円に対して上昇し、一時1ドル150円以上の円安水準となりました。しかし、その後は政府・日本銀行による円買い・ドル売りの為替介入、米国での利上げペース鈍化観測、日本銀行による長期金利の変動許容幅の拡大などから一転して米ドルは対円で下落しました。2023年2月以降は堅調な米国経済指標の結果を受けて、FRBによる金融引き締めの長期化観測から米ドルは対円で再度上昇に転じましたが、3月には米国で金融システム不安が台頭したことでリスク回避姿勢が強まり米ドルは一時対円で軟調となりました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、米国の製造業に関連した株式に投資を行いました。

業種別配分

業種別配分は、当期を通じてヘルスケア、資本財・サービス、情報技術などのセクターが概ね上位を占めました。期末時点における配分（株式現物部分のみを対象）の上位3業種はヘルスケア42.9%、資本財・サービス32.1%、情報技術20.4%でした。

◆今後の運用方針

引き続きファンドの基本方針に則り、米国の製造業に関連した株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2022年5月18日～2023年5月17日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------|--------------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売買委託手数料 (株式) | 円 26円 (26) | % 0.032 (0.032) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 期中の平均基準価額は、80,462円です。 |
| (b) 有価証券取引税 (株式) | 1 (1) | 0.002 (0.002) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) その他費用 (保管費用) (その他) | 11 (11) (1) | 0.014 (0.013) (0.001) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用 |
| 合 計 | 38 | 0.048 | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況

(2022年5月18日～2023年5月17日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|------|------------------|----------------|--------|---------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ | 百株 | 千ドル | 百株 | 千ドル |
| | | 10,425 (164) | 95,470 (-) | 24,664 | 181,909 |

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買比率

(2022年5月18日～2023年5月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 38,161,333千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 24,897,809千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.53 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等

(2022年5月18日～2023年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2023年5月17日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|----------------------------------|---------|-------|-------|-----------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千ドル | 千円 | |
| ANSYS, INC. | — | 117 | 3,511 | 479,274 | ソフトウェア・サービス |
| APPLE INC | 1,142 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| ADTRAN INC | 1,997 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| BECTON, DICKINSON AND COMPANY | — | 113 | 2,840 | 387,692 | ヘルスケア機器・サービス |
| AMETEK, INC. | 829 | 550 | 7,963 | 1,087,000 | 資本財 |
| THE BOEING COMPANY | — | 185 | 3,734 | 509,677 | 資本財 |
| BOSTON SCIENTIFIC CORPORATION | 1,362 | 1,060 | 5,703 | 778,403 | ヘルスケア機器・サービス |
| FEDEX CORP | — | 194 | 4,308 | 588,046 | 運輸 |
| CINTAS CORP | — | 69 | 3,251 | 443,856 | 商業・専門サービス |
| COOPER COS INC/THE | 108 | 97 | 3,762 | 513,574 | ヘルスケア機器・サービス |
| DANAHER CORP | 390 | 335 | 7,550 | 1,030,559 | ヘルスケア機器・サービス |
| FLOWSERVE CORP | 539 | 679 | 2,348 | 320,532 | 資本財 |
| FREEMONT-MCMORAN INC | — | 786 | 2,772 | 378,401 | 素材 |
| GILEAD SCIENCES INC | — | 426 | 3,341 | 456,073 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| EXTREME NETWORKS INC | 1,726 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC | 397 | 346 | 3,185 | 434,833 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ITRON INC | — | 740 | 4,882 | 666,371 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| INTER PARFUMS INC | 494 | — | — | — | 家庭用品・パーソナル用品 |
| TELEDYNE TECHNOLOGIES INC | 169 | 112 | 4,624 | 631,233 | 資本財 |
| ELI LILLY & CO | 198 | 138 | 6,044 | 825,020 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| EDWARDS LIFESCIENCES CORPORATION | 418 | 276 | 2,451 | 334,658 | ヘルスケア機器・サービス |
| ALIGN TECHNOLOGY INC | — | 66 | 1,933 | 263,872 | ヘルスケア機器・サービス |
| REGAL-BELOIT CORPORATION | 351 | 109 | 1,373 | 187,458 | 資本財 |
| REGENERON PHARMACEUTICALS INC | — | 45 | 3,410 | 465,435 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| REPLIGEN CORP | 157 | 272 | 4,138 | 564,804 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ROPER TECHNOLOGIES INC | 222 | 153 | 7,036 | 960,449 | 資本財 |
| ROCKWELL AUTOMATION INC | 227 | — | — | — | 資本財 |
| MERCK & CO. INC | 628 | 364 | 4,235 | 578,059 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| SEMTECH CORPORATION | 230 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 |
| INTUITIVE SURGICAL INC | 155 | 102 | 3,132 | 427,615 | ヘルスケア機器・サービス |
| TRIMBLE INC. | 677 | 450 | 2,102 | 287,018 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| UNION PACIFIC CORP | — | 185 | 3,653 | 498,641 | 運輸 |
| SKYWORKS SOLUTIONS INC | 81 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 |
| ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A | 186 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| DEXCOM INC | 112 | 295 | 3,510 | 479,115 | ヘルスケア機器・サービス |
| ARMSTRONG WORLD INDUSTRIES | 464 | — | — | — | 資本財 |
| SPIRIT AEROSYSTEMS HOLD-CL A | — | 231 | 545 | 74,415 | 資本財 |
| THERMON GROUP HOLDINGS INC | 706 | 469 | 975 | 133,135 | 資本財 |
| THE MOSAIC COMPANY | 1,181 | — | — | — | 素材 |
| CALIX INC | 669 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| MOTOROLA SOLUTIONS INC | 374 | 248 | 7,253 | 990,085 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| SAREPTA THERAPEUTICS INC | — | 123 | 1,840 | 251,214 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ABBVIE INC | 464 | 396 | 5,681 | 775,402 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| HUBBELL INCORPORATED | 440 | 126 | 3,420 | 466,929 | 資本財 |
| CARRIER GLOBAL CORP | 2,667 | 1,179 | 4,970 | 678,382 | 素材 |
| HOWMET AEROSPACE INC | 2,562 | 1,133 | 5,016 | 684,672 | 資本財 |
| INGERSOLL-RAND INC | 2,234 | 1,106 | 6,478 | 884,267 | 資本財 |
| ORGANON & CO | 857 | — | — | — | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| SEAGEN INC | 264 | 77 | 1,451 | 198,177 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ZURN ELKAY WATER SOLUTIONS CORP | 1,571 | — | — | — | 資本財 |

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 | |
|-----------------------|---------------|-------|--------|---------|--------------------|------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千ドル | 千円 | | |
| ADTRAN HOLDINGS INC | — | 1,327 | 1,138 | 155,411 | 電気通信サービス | |
| LUMENTUM HOLDINGS INC | 445 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| ALCOA CORPORATION | 1,062 | — | — | — | 素材 | |
| 合 計 | 株 数 | 金額 | 28,773 | 14,697 | 145,576 | 19,869,775 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | | 39 | 38 | — | < 97.2% > |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

■投資信託財産の構成

(2023年5月17日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 株式 | 19,869,775 | 96.4 |
| コール・ローン等、その他 | 741,604 | 3.6 |
| 投資信託財産総額 | 20,611,379 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(20,447,539千円)の投資信託財産総額(20,611,379千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=136.49円。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月17日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 20,611,379,744 |
| コール・ローン等 | 735,286,295 |
| 株式(評価額) | 19,869,775,020 |
| 未收配当金 | 6,318,429 |
| (B) 負債 | 159,115,890 |
| 未払解約金 | 159,108,317 |
| その他未払費用 | 7,573 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 20,452,263,854 |
| 元本 | 2,375,409,160 |
| 次期繰越損益金 | 18,076,854,694 |
| (D) 受益権総口数 | 2,375,409,160口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 86,100円 |

(注) 当親ファンドの期首元本額は3,935,153,818円、期中追加設定元本額は825,720,034円、期中一部解約元本額は2,385,464,692円です。

(注) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額は、BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド1,459,084,530円、米国製造業株式ファンド815,165,968円、BNYメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド(予想分配金提示型)101,158,662円です。

(注) 1口当たり純資産額は8.6100円です。

■損益の状況 (2022年5月18日～2023年5月17日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 217,934,753 |
| 受取配当金 | 210,672,300 |
| 受取利息 | 7,068,520 |
| その他収益金 | 193,933 |
| (B) 有価証券売買損益 | 4,632,162,439 |
| 売買益 | 6,669,274,113 |
| 売買損 | △2,037,111,674 |
| (C) 保管費用等 | △3,551,371 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 4,846,545,821 |
| (E) 前期繰越損益金 | 24,491,747,124 |
| (F) 追加信託差損益金 | 5,452,840,245 |
| (G) 解約差損益金 | △16,714,278,496 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 18,076,854,694 |
| 次期繰越損益金(H) | 18,076,854,694 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。